

# 原発再稼働に対し長岡市にも事前「同意権」を！

力を  
あわせ

## 市議会への請願署名に取り組みましょう

事前「同意権」がないなんて

政府と電力会社は原発再稼働に前のめりで、予断を許さない状況が強まっています。現在は再稼働に対する事前の「同意権」は立地自治体のみで、長岡市など周辺自治体にはありません。柏崎刈羽原発で福島のような事故が起きれば周辺自治体は甚大な被害を受けます。周辺自治体にも再稼働の可否を表明する権利「事前「同意権」があつて当然ではないでしょうか。

長岡市議会は国に意見書を！

国が30<sup>+</sup>圏内の自治体にも事前「同意権」を与える法令をつくるよう、長岡市議会が国に意見書を提出することを求める署名です。

署名の目標数と期限



原発ゼロ長岡市民ネットは結成以来これまで3回署名活動を行なってきました。2回は1万人を超え最高は13,451人でした。

今回も1万人以上を目指しましょう。十二月議会提出を目指して、十一月十五日を締切日とします。

原発に賛成・反対の別なく  
だれもが賛同できる署名です

福島原発事故後、国は30<sup>+</sup>圏内の自治体に「避難計画」を義務付けました。危険性を認めているわけですから、立地自治体並みの事前「同意権」を与えるのは当然ではないでしょうか。



☆会員一人十筆を目指そう。

十一月までの約5カ月の間に、家族、友人、知人などに幅広く署名を呼びかけましょう。

※署名用紙とチラシを2枚ずつお届けしますので、ご活用ください。足りなくなったらいつでも事務局にお申し出ください。

☆地域ローラー署名行動にご参加ください。



地域を決めて全家庭を訪問し、署名を呼びかけます。第一回は鉢伏地域です。

◆6月15日(土) 午後三時

鉢伏公民館前に集合。用紙を各戸に配布します。

◆翌6月16日(日) 午前十時

鉢伏公民館前に集合。回収に回ります。\*車同乗希望は申し出を。

桜井柏崎市長の廃炉に関する言動  
再稼働に手を貸す危険が...

「柏崎刈羽原発の6・7号機の再稼働の条件として、1〜5号機のいずれか一基でも廃炉にすること」を掲げる柏崎市の桜井市長は、東電に6月までに廃炉計画を提出するように求めています。期限が近付く中、東電は「経営判断に関わる。どういう形で回答できるか最後の最後まで分からない」として、条件を受け入れる可能性を否定していません。再稼働の重大な決定が、そのような交換条件でなされて良いのでしょうか。

今後の主な予定

\*9月1日(日)

「なくそテ原発柏崎大集会」

\*11月4日(月・祝)

「ゼロネット結成8周年集会」

\*他団体と共同の避難計画学習会を予定しています。

\*福島原発被災者交流・現地視察ツアーは日程が立て込んでいますため実施できません。

【6月の街頭署名行動のお知らせ】

☆6月11日(火) 16時半

☆アオーレ長岡前に集まりましょう。

今から日程  
を確保して  
おいてね。